

道路・交通

万年塀の安全対策と大沼町泉蔵院西側の道路等の対策について

佐藤 充議員(共産) ①危険な万年塀についての対策は、

②泉蔵院西側の南北道路のどこどころ狭い道路幅員と万年塀の改善対策について、見解は、

市長 ①ブロック塀等の改善事業への補助金交付制度や生け垣の造成への助成制度の活用を通じて、改善を推奨している。

②一部境界が未確定のため地権者の協力なしには道路幅員はできないと考えている。塀については関係者に安全対策を講じてもらえるよう働きかけていく。

都営大沼町二丁目アパート敷地内にコミタクの停留所増設を

虹川 浩議員(公明) ①地域住民の停留所増設への切実な要望をどのように捉えているか。

②都営住宅敷地内への増設について都との話し合いの内容は、

市長 ①運行時間の変更など利便性が低下するおそれもあるが状況に応じて運行システムの見直しを図るべきと捉えている。

②都から、停留所の増設を検討することは可能との回答ももらったことから、今後コミュニティタクシーを考える会で増設の検討をしていく。

東たかの道の安全対策を進めよう

津本裕子議員(公明)

①鈴木中通り交差点から東側の路面整備は抜本策が必要だが、見解は、

を講じるべきと考えるが見解は、

市長 ①部分的な修繕ではなく、全面的な補修工事が適当と認識している。補修を行う場合は、

必要に応じて地域等の意見を聞きながら適切に対応していく。

②通学路点検に準じ、道路環境等の不安な点を聞いた上で商店街代表者や小平警察署と現地確認し、安全対策を検討するよ

自転車の利用環境の向上について

滝口幸一議員(フオ)

①道路交通法の改正に伴い、自転車の利用環境の整備を実施したか。

②自転車の通行空間に対してどのような見直しを行っているか。

市長 ①これまで自転車レーンの整備や自転車ナビマーク等の設置をしてきた。本年度は小平警察署と道路交通法改正について

の啓発活動等を実施した。

②自転車ナビマークは車道左側通行を促すことに効果的であるため、設置可能路線には積極的に交通管理者に要望していく。

西武多摩湖線沿線をさらに住みやすくするために

幸田昌之議員(公明)

①西武多摩湖線と青梅街道との踏切の歩道拡幅について、見解は、

②西武多摩湖線の五日市街道と連雀通りの間に歩行者、自転車専用の踏切等を設置できるか。



西武多摩湖線と青梅街道との踏切の歩道

防災防犯

市の防災対策をさらに進めるべき

佐藤 徹議員(公明)

①自主防災組織の普及に向けて、市の今後の対応は、

②家具転倒防止器具の給付等の実施について、見解は、

市長 ①未結成の自治会等に対する働きかけや、あらゆる機会を通じての啓発活動の実施により、

結成促進に努めていく。

②以前に実施した事業の成果等を踏まえ、高齢者等の安全確保、住環境に関する観点及び支援を要する人への対応として、引き続き検討していく。

避難所である花小金井小学校へ向かう経路の安全確保について

吉瀬恵美子議員(共産) 花小金井南地域から花小金井小学校へ向かう避難経路は、安心安全で、児童を初め高齢者や障害者に優しい経路であることが重要だが、今後の対応は、

環境下水道

地球の気温上昇を2℃以内に抑えるために

橋本久雄議員(緑)

①地域エネルギービジョン策定から6年が経過して見えてきた課題は、

②地域エネルギービジョンの見直しはCOP21を受けた国の目標数値の変化に対応するかの

市長 ①エネルギー政策を取り巻く状況の変化により省エネの取り組みが適切に評価されにくくなっていることが課題である。

②現行の地域エネルギービジョンの目標達成に向けた取り組みを着実に進め、20年度以降の新たな計画を検討する際に市としての数値目標を設定したい。

ごみに対する市民意識をさらに向上させよう

小林洋子議員(フオ)

①平成26年11月のごみ分別方法の変更は、市民に徹底されたのか。

②ごみ出しのルールが守られていないごみ集積所への対応は、

市長 ①パンフレットの全戸配布等の効果もあり、混乱等もなく、新たに資源品目としたものについても順調に回収が進んでいると考える。引き続き分別の徹底に向け周知に努めていく。

②警告シールを張ることで改善されない場合は、排出者向けの文書などを投函して周知するなどの対応を行っている。

下水道の雨水対策と維持管理について

さとう悦子議員(生ネ) ①浸水被害歴がある分流水下水道地区の整備目標は達成しているか。

②下水道管渠の改築はどのような計画になっているか。

市長 ①下水道プランでは本年度までの整備進捗率の目標は86%だが、昨年度までに91.5%となり、目標を達成している。

②下水道長寿命化基本構想に基づき、市内を七つの地域に分割し、約30年間で計画的に調査更新を行うことにより、費用の平準化を図って実施している。

都市整備

小川駅西口地区再開発については地域住民へも説明を

細谷 正議員(共産)

①再開発準備組合における事業協力者体制の変更とはどういうことか。

再開してはどうか。

市長 ①将来の工事費の予測に

関し、ほかの建設事業者の意見も確認するために、事業協力者とも調整し、不動産事業者と建設事業者の2社体制から不動産事業者の1社体制へと変更した。

②事業計画案の見直しを検討していることから、再開発準備組合と調整した上で説明方法も含めて検討していく。

小川駅西口再開発と周辺のまちづくりについて

佐野都夫議員(政和) ①再開

発とは関係のないビルの建設が進むなど一部に変化があるが、計画の前提である駅前広場の都市計画変更の実現性はどうか。

②小川駅西口地区の自転車駐車場の整備をどう考えるか。

市長 ①これまでの都などの調整からも、都市計画変更を進めることは可能と考えている。引き続き実現に向けて関係機関との調整等を行っていく。

②再開発事業の進捗状況を見きわめながら検討したい。限られたスペースでの設置となることから、土地を有効利用できる

○小平駅南口有料自転車駐車場の施設の最大有効利用を問う

○玉川上水にかかる、くぬぎ橋、寺橋などの交通安全について

【行政一般】

○姉妹都市交流への市民参加促進について

【道路・交通】

市議会1年間の記録(平成27年1月~12月)

【本会議】

名称	会期	本会議日数	会議延時間	傍聴人数
3月定例会	2/24~3/24	6	40:18	93
5月臨時会	5/22	1	1:09	7
6月定例会	6/9~6/30	5	27:39	116
9月定例会	9/8~9/30	5	31:35	93
12月定例会	11/30~12/21	5	31:43	105
合計	—	22日	132時間24分	414人

【常任委員会】

委員会名	開催日数	会議延時間	傍聴人数	視察調査回数
総務委員会	7	20:08	54	3
生活文教委員会	4	3:44	4	7
厚生委員会	4	12:46	13	6
環境建設委員会	5	13:05	25	7
合計	20日	49時間43分	96人	23回

【議会運営委員会】

委員会名	開催日数	会議延時間	傍聴人数	視察調査回数
議会運営委員会	11	4:45	9人	—
議会運営委員会(付託案件審査)	—	—	—	—

【請願・陳情】

	前年からの継続分	受理	採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	文書表付
請願	0	4	3	1	0	0	0	0
陳情	0	11	0	0	0	0	0	11
合計	0	15	3	1	0	0	0	11

【特別委員会】

委員会名	開催日数	会議延時間	傍聴人数	視察調査回数
まちづくり検討	1	2:17	0	0
議会改革推進	1	1:54	1	0
広聴広報	9	9:42	17	0
にぎわいまちづくり調査	2	1:18	2	3
公共施設マネジメント調査	3	7:16	13	1
小平市都市計画マスタープラン全体構想	3	8:34	6	0
一般会計予算	3	29:34	9	0
特別会計予算	1	6:19	0	0
一般会計決算	3	28:48	10	0
特別会計決算	1	7:54	1	0
合計	27日	103時間36分	59人	4回

【全員協議会】

開催日	会議延時間	傍聴人数
2/6	1:31	2

※傍聴人数には報道関係者、音声傍聴含む。
※このほか、7月と11月に市民と議会の意見交換会を開催しました。

ような整備を考えている。

掲載分以外の質問項目